

平成 18 年度 事 業 報 告

I. 学園の状況

1. 設置する学校の主な動き

大学は、当期 4 月に生命健康科学部を開設し、6 学部 21 学科体制となりました。大学院では、経営情報学研究科に経営学専攻修士課程を設置、さらに応用生物学研究科に博士後期課程の設置手続きを進め、文部科学省に申請、認可され 19 年 4 月に開設しました。

研究面では、文部科学省の高度化推進事業に新たに 2 件申請し採択され、併せて 10 件の高度化推進事業を進行させました。

当年度中の科学研究費・受託研究費など外部からの研究資金の受入は 189 件となっています。

教育面では、生命健康科学部並びに応用生物学部の食品栄養科学科など、未完成学部・学科の学年進行に伴う設備の拡充を進めました。また、全学生ノートパソコン携帯による情報教育の充実推進のため、学生支援の一層の強化をはかりました。

高校では、第一高の校舎耐震第Ⅰ期工事及び第Ⅱ期工事が終了し、引き続き第Ⅲ期工事に着手します。春日丘高では、国際コースを 1 年次から開設し、当期 4 月に新入生を受け入れました。

専門学校では、工業専門課程の学科の統合、商業実務専門課程の秘書学科の改編を進めました。

2. 学園収支の概要

学園全体の学生・生徒在籍者数は、11,859 名（前年度比 235 名減少）となりました。大学では新学部の開設がありましたが、全学部の学生在籍者数は、ほぼ横ばいに留まり、2 高校・専門学校で在籍者数を減らしています。

この結果、主たる収入となる学生生徒納付金は、12,818 百万円（前年度比 28 百万円の増加）に留まりました。また、受験料などの手数料収入 353 百万円、国並びに愛知県からの補助金 2,571 百万円などを合計した帰属収入は、17,244 百万円（前年度比 64 百万円の増加）となりました。

一方支出面では、人件費 10,039 百万円、教育研究経費 5,991 百万円、管理経費 1,463 百万円などで合計 17,769 百万円（前年度比 995 百万円の増加）となり、帰属収入と消費支出の差額は 525 百万円の支出超過となりました。新学部開設に伴う教職員の増加などによる人件費の増加（前年度比 801 百万円の増）や教育研究経費の増加（前年度比 370 百万円の増）が支出の大幅増加の要因です。

期中の施設・設備関係支出は 2,539 百万円で、有価証券の売却 613 百万円、諸積立金の取崩し 825 百万円、長期借入金 804 百万円などにより資金調達いたしました。また、基本金組入後の消費収支差額は、2,457 百万円の支出超過となっております。

当期開設の生命健康科学部での人件費をはじめとする経費の先行支出が、収支面で大きな負担となっておりますが、当該学部の学年進行による着実な学生数の増加と、大学既設学部をはじめ、学園各設置校での教育の充実に一段と努め、学生・生徒数の安定確保により収入基盤を強固なものとし、早期に財政収支の均衡をはかる所存です。

3. 当期に行った主な事業

〈 大 学 〉

○教育組織体制の整備・充実

- ① 生命健康科学部を開設した(18年4月)。
関連して看護実習センター、実験動物教育センター、アイソトープセンターを開設した(18年4月)。
- ② 経営情報学研究科に経営学専攻修士課程を開設した(18年4月)。
- ③ 応用生物学研究科に博士課程の設置手続きを進め、文部科学省に申請、認可された(19年4月開設)。

○教育活動の整備・充実

- ① 工学部都市建設工学科、建築学科、応用化学科で JABEE 受審の準備を進めた。
- ② ノートパソコン学生全員携帯への支援を推進した(ソフトウェア半額支給、保守、ウイルス対策など)。

○研究活動の推進

- ① 文部科学省の高度化推進事業に新たに2件申請し採択された。これに伴い環境総合研究センター(社会連携研究推進事業)と地球ウォッチ・市民安全センター(学術フロンティア推進事業)が発足した(期間5年・予算総額は2件合算で199百万円)。
これにより当年度進行中の高度化推進事業は10件となったが、うち3件は当年度末(19年3月)をもって終了した。
- ② 大型の共同研究が締結された(18年8月)。
期間3年 予算総額149.5百万円
研究機関 …… 生命健康科学研究所 教授・加藤昌志
- ③ その他外部からの研究資金の受け入れは次のとおりである。
奨学寄附金受入 70件 116百万円(前年度 76件 78百万円)
受託研究費受入 51件 110百万円(前年度 45件 142百万円)
科学研究費受入 68件 143百万円(前年度 62件 126百万円)

○春日井キャンパスの環境整備

- ① 20号館(国際関係学部)の耐震補強工事が終了した。
- ② 21号館(経営情報学部)の学生ラウンジを改修した。
- ③ テニスコート・アーチェリー場など課外活動施設の整備を行った。

○地域社会貢献活動の推進

- ① 公開講座の開催 273回 受講者数 5,319名
- ② テクノフェアなどの開催による研究シーズの紹介 51回

〈 高 校 〉

- ① 中部大第一高 校舎耐震第Ⅱ期工事が終了した。
- ② 春日丘高 国際コースを1年次より開設し、新入生の受け入れをした。(18年4月)

〈 専 門 学 校 〉

- ① 工業専門課程の情報システム学科を機械・電子学科と統合し、機械・電子・情報学科とした(19年4月)。これに伴い情報システム学科は19年度の募集を停止した。
- ② 商業実務専門課程の秘書学科を医療事務総合学科と改称し(19年4月)、秘書学科に設けていた企業実務秘書コースは19年度の募集を停止した。

Ⅱ. 財務状況

1. 資金収支計算書

資金収支計算について、その主な内容をご報告します。

資金収支計算書

(収入の部) (単位:百万円)

科目	決算額	前年度決算額	増減
学生生徒等納付金収入	12,818	12,790	28
手数料収入	353	438	△ 85
寄付金収入	333	199	134
補助金収入	2,571	2,750	△ 179
資産運用収入	162	196	△ 34
資産売却収入	613	0	613
事業収入	231	207	24
雑収入	580	417	163
借入金等収入	1,063	2,409	△ 1,346
前受金収入	2,919	2,523	396
その他の収入	1,797	5,684	△ 3,887
資金収入調整勘定	△ 3,387	△ 3,203	△ 184
前年度繰越支払資金	3,271	4,648	△ 1,377
収入の部合計	23,324	29,058	△ 5,734

主に施設整備費及び研究設備整備費補助金に関わる減額です。

短期有価証券の売却収入です。

学納金の前受金の増加と大型の受託研究の前受金がありました。

前年度は新学部の施設・設備関係支出に対応するための特定準備資産取り崩しにより多額となっています。

(支出の部) (単位:百万円)

科目	決算額	前年度決算額	増減
人件費支出	10,070	9,322	748
教育研究経費支出	3,607	3,499	108
管理経費支出	1,181	1,458	△ 277
借入金等利息支出	177	155	22
借入金等返済支出	619	886	△ 267
施設関係支出	1,359	6,229	△ 4,870
設備関係支出	1,180	2,029	△ 849
資産運用支出	11	1,529	△ 1,518
その他の支出	819	1,181	△ 362
資金支出調整勘定	△ 317	△ 501	184
次年度繰越支払資金	4,618	3,271	1,347
支出の部合計	23,324	29,058	△ 5,734

新学部開設に伴う教職員の増加及び退職者の増加によるものです。

主に生命健康科学部及び高度化推進事業の研究費に伴うものです。

前年度は新学部開設に伴う建物等の増加により多額となっています。

前年度は新学部開設に伴う教育研究用機器備品等の増加により多額となっています。

前年度は主に有価証券購入による運用の増加により多額となっています。

2. 消費収支計算書

消費収支計算について、その主な内容をご報告します。

消費収支計算書

(収入の部)

(単位:百万円)

科 目	決 算 額	前年度決算額	増 減
学生生徒等納付金	12,818	12,790	28
手 数 料	353	438	△ 85
寄 付 金	395	242	153
補 助 金	2,571	2,750	△ 179
資 産 運 用 収 入	162	196	△ 34
資 産 売 却 差 額	8	0	8
事 業 収 入	231	207	24
雑 収 入	706	557	149
帰 属 収 入 合 計	17,244	17,180	64
基 本 金 組 入 額 合 計	△ 1,932	△ 6,003	4,071
消 費 収 入 の 部 合 計	15,312	11,177	4,135

(支出の部)

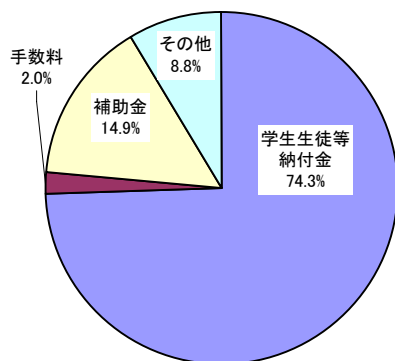
(単位:百万円)

科 目	決 算 額	前年度決算額	増 減
人 件 費	10,039	9,238	801
教 育 研 究 経 費	5,991	5,621	370
管 理 経 費	1,463	1,698	△ 235
借 入 金 等 利 息	177	155	22
資 産 処 分 差 額	96	58	38
徴収不能引当金繰入額	3	4	△ 1
消 費 支 出 の 部 合 計	17,769	16,774	995
当年度消費支出超過額	2,457	5,597	△ 3,140
前年度繰越消費支出超過額	15,804	10,207	5,597
翌年度繰越消費支出超過額	18,261	15,804	2,457

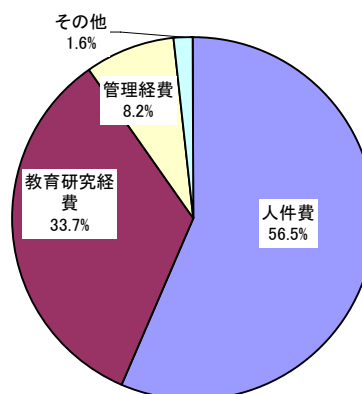
帰 属 収 支 差 額	△ 525	406	△ 931
-------------	-------	-----	-------

帰属収入は前年度より64百万円増加しました。一方支出は人件費並びに教育研究経費の増加などに伴い前年度より995百万円増加しました。この結果、帰属収支差額は支出超過となり、前年度比△931百万円となりました。

帰属収入の構成比率



消費支出の構成比率



3. 貸借対照表

貸借対照表について、その主な内容をご報告します。

貸借対照表

(資産の部)

(単位:百万円)

科 目	本年度末	前年度末	増減
固 定 資 産	56,242	57,049	△ 807
有 形 固 定 資 産	46,397	46,427	△ 30
そ の 他 の 固 定 資 産	9,845	10,622	△ 777
流 動 資 産	5,645	4,804	841
計	61,887	61,853	34

新学部創設準備資産及び施設の改修・補強などの支出に対応するための特定準備資産の取り崩しによるものです。

主に現預金の増加です。

(負債の部・基本金の部・消費収支差額の部)

(単位:百万円)

科 目	本年度末	前年度末	増減
固 定 負 債	11,231	11,070	161
流 動 負 債	4,167	3,769	398
負 債 の 部 合 計	15,398	14,839	559
基 本 金 の 部	64,750	62,818	1,932
消 費 収 支 差 額 の 部	△ 18,261	△ 15,804	△ 2,457
計	61,887	61,853	34

長期借入金の増加です。施設・設備関係支出の一部を借入金で調達しました。

授業料等前受金の増加です。

主に一号基本金の増加です。

(単位:百万円)

純 資 産	本年度末	前年度末	増減
	46,489	47,014	△ 525

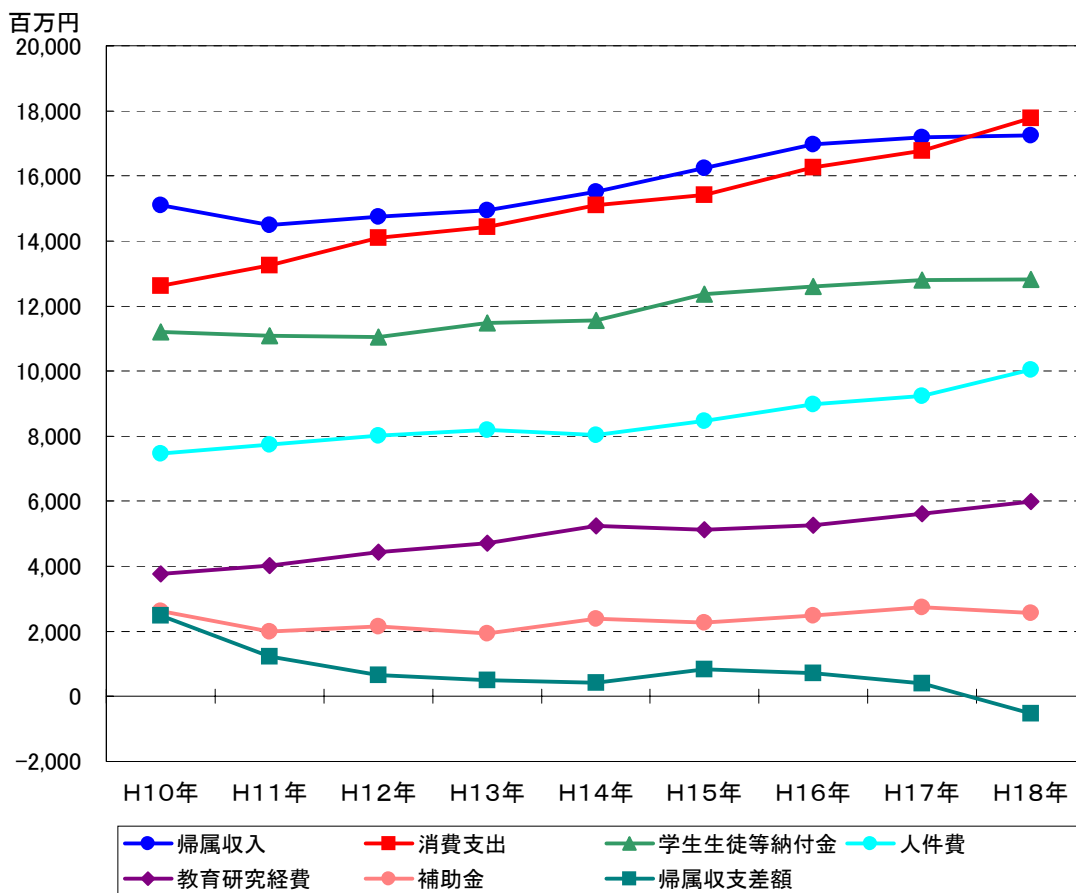
純資産=資産-負債(=基本金+消費収支差額)

(単位:百万円)

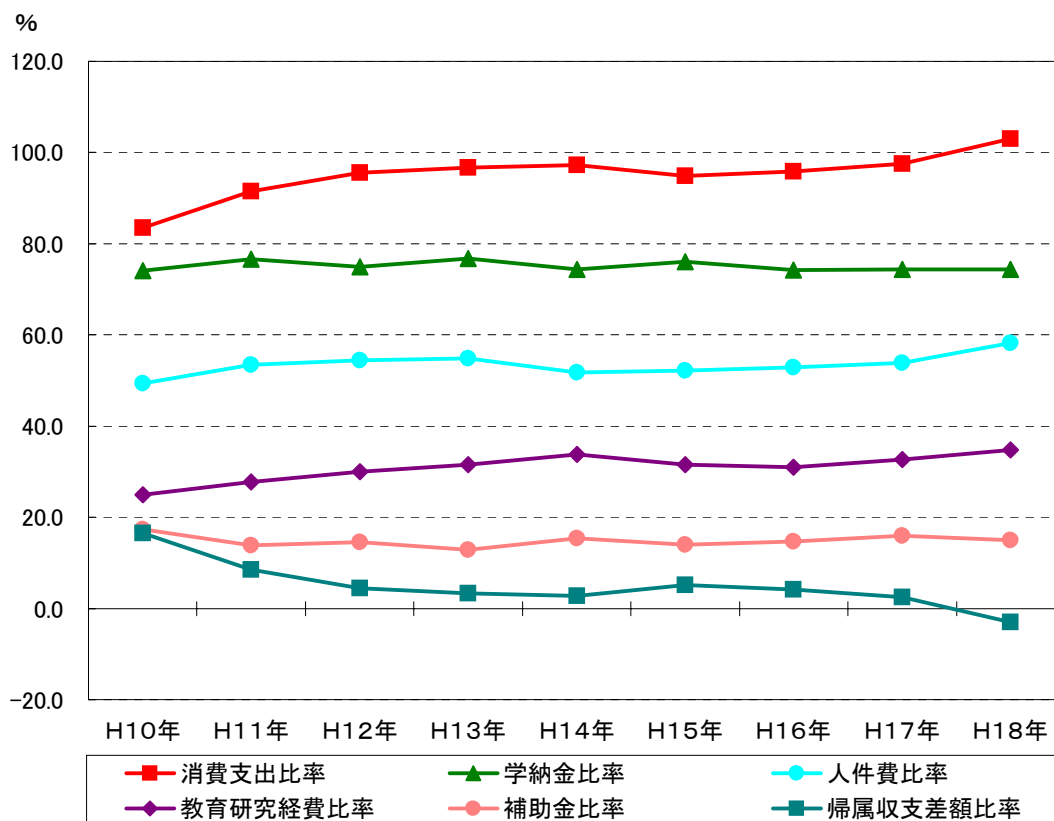
減 価 償 却 累 計 額	27,007	24,890	2,117
基 本 金 未 組 入 額	6,192	6,218	△ 26

4. 財務状況並びに学生・生徒数、教職員数の推移

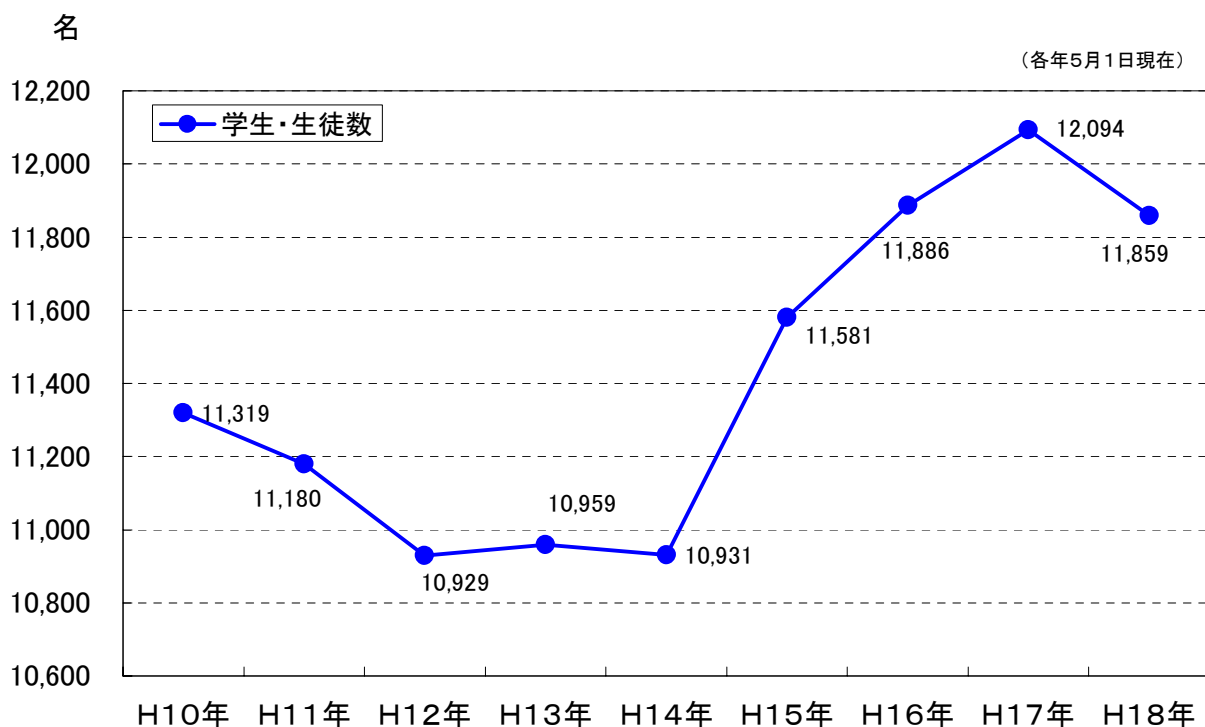
(1) 消費収支の推移



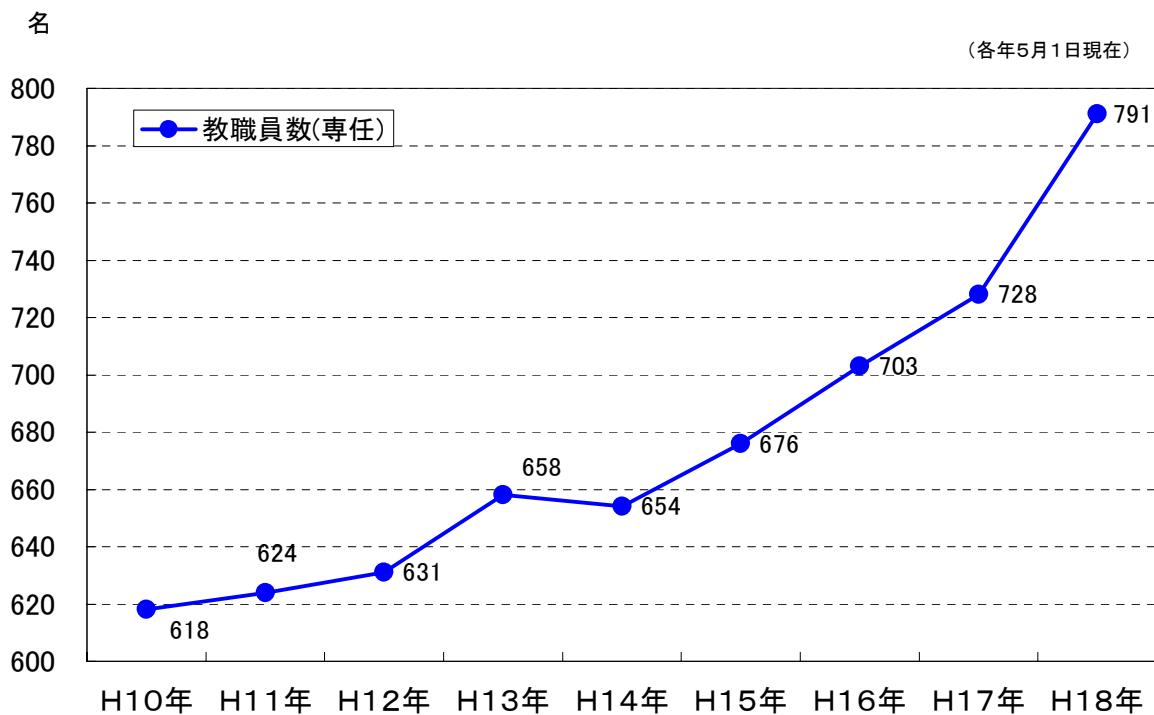
(2) 消費収支計算の財務比率の推移



(3) 学生・生徒数の推移



(4) 教職員数(専任)の推移



Ⅲ. 法人の概要

1. 設置する学校の現況

(単位:名)

学校名	平成18年度 入学定員	平成18年度 入学者数	平成18年度 収容定員	学 生 数 (18. 5. 1 現在)	学 生 数 (19. 5. 1 現在)
中 部 大 学	2,237	2,279	7,663	8,616	8,501
大 学 院	162	142	343	315	297
工 学 研 究 科	82	83	194	168	164
経営情報学研究科	38	17	59	37	41
国際関係学研究科	—	—	—	6	3
国際人間学研究科	18	16	42	41	38
応用生物学研究科	24	26	48	63	51
大 学	2,075	2,137	7,320	8,301	8,204
工 学 部	775	757	3,140	3,548	3,319
経営情報学部	240	282	930	1,158	1,150
国際関係学部	180	152	680	665	578
人 文 学 部	390	431	1,420	1,640	1,681
応用生物学部	260	344	920	1,119	1,159
生命健康科学部	200	147	200	147	317
留学生別科	30	24	30	24	—
中部大学第一高等学校	430	349	1,290	1,002	952
春日丘高等学校	572	410	1,716	1,435	1,375
春日丘中学校	120	137	360	389	389
中部大学技術医療専門学校	290	169	660	417	340
合 計	3,649	3,344	11,689	11,859	11,557

(注1)大学には3年次編入並びに大学院修士課程、博士課程を含む。

(注2)学校基本調査に基づき計上。ただし19年5月在籍者数は学校法人基礎調査に基づいています。

2. 設置校所在地

学校名	所在地	電話番号
中 部 大 学	〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200番地	(0568)51-1111
中部大学第一高等学校	〒470-0101 愛知県日進市三本木町細廻間425番地	(05617)3-8111
春日丘高等学校	〒487-8501 愛知県春日井市松本町1105番地	(0568)51-1131
春日丘中学校	〒487-8501 愛知県春日井市松本町1105番地	(0568)51-1115
中部大学技術医療専門学校	〒460-0012 名古屋市中区千代田五丁目14番22号	(052)251-8551

3. 主な施設設備の現況

土 地	833,285.26 m ²	3,983 百万円
建 物	213,942.60 m ²	27,292 百万円
教育研究用機器備品	23,164 点	5,738 百万円
その他の機器備品	914 点	216 百万円
図 書	606,989 冊	4,813 百万円

(H19.3.31現在)

4. 教職員(専任)の現況

区 分	H18. 5. 1現在	H19. 5. 1現在
大 学 教 員	388名	421名
高校・中学・専門学校教員	171名	173名
職 員	232名	235名
合 計	791名	829名